

川島町消防団だより

第四号

埼玉県消防操法大会で優勝!!
全国消防操法大会で敢闘賞を受賞!!



平成26年8月23日、埼玉県消防学校で行われた第28回埼玉県消防操法大会「ポンプ車の部」に出場した当消防団第五分団が見事優勝し、同年11月8日に東京臨海広域防災公園で開催された第24回全国消防操法大会への出場を果たし敢闘賞を受賞しました。

両大会ともに、消防団員の技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実発展を目的として二年に一度開催されています。

ポンプ車操法とは、設置された水槽から給水して、火点と呼ばれる的へ放水し、撤収するまでの一連の操作を行うものです。

全国大会では、惜しくも入賞はなりませんでしたが、この経験を生かせるよう、今後も消防団活動に励んでいきます。

多くの皆様にご支援いただきありがとうございます。

消防団創設以来の
快挙じゃよ



消防団長 宮前 守

多くの皆様に支えられ、無事に大会を終えられました。今後も、消防団がひとつになって、安全なまちづくりに取り組んでいきます。



第五分団長 石川 貴洋

このような結果が残せたのも、選手はもちろん、分団が一丸となり努力してきた成果だと思います。この経験を今後の消防活動に生かしていきます。



指揮者 沼田 勝利

支えてくれた家族、ご支援いただいた皆様に感謝しています。全国大会では、入賞はなりませんでしたが、埼玉県代表として、全力を出し切りました。



1番員 長島 広明

支えていただいた皆様に心から感謝しています。長期に渡る訓練の中で、色々な事がありましたが、全国の舞台に立った時は本当に幸せでした。



2番員 道祖土 主典

2月末から訓練を開始して、8ヶ月半…「長かった」が率直な感想です。県大会優勝、全国大会出場と良い経験をさせていただきました。



3番員 関 勝利

辛く、厳しい時もありましたが、たくさんの人に支えられて県大会、全国大会に出場する事ができました。この経験を次に生かして行きたいと思います。



4番員 鈴木 孝

感謝の気持ちを胸に全国大会に臨みました。苦労をともにした消防団の仲間、家族、支援してくださったOB、消防職員、皆様ありがとうございました。

応援ありがとう。
今後も川島町消防団を
よろしくお願いします!



安全安心のために — 消防団の取り組み —

◆水害に備えて、舟艇取扱い訓練を実施

平成26年7月20日、川島町白井沼地内の土地改良区白井沼ファームポンドで舟艇取扱い訓練を行いました。

川島消防署職員の指導のもと、各分団が所有しているゴムボートを組立て、舟艇操作訓練のほか、救命浮環の取扱い訓練も実施しました。救命浮環を遠くに投げるのは、思った以上に難しく訓練の必要性を感じました。

川島町消防団では、水害時に資器材を活用し、迅速な救助活動が行えるよう、今後も技術の習得に励んでいきます。



川島町消防団は、水防団としても活動しています。



◆川島町防災訓練に参加しました



平成26年9月7日、川島町防災訓練が出丸小学校で行われました。当日は雨のため、体育館で応急処置、応急担架搬送法、AEDの訓練を消防職員とともに住民の皆さんに指導しました。

◆認知症サポーター養成講座を受講



平成26年7月17～20日、認知症への理解を深めるため、認知症サポーター養成講座を受講しました。非常時にどのように対応したらよいかなど、今後の活動にいかしていきます。

☆活かす、きらめく、女性のチカラ☆～女性団員活動紹介～

女性消防団員は今年度から、手作りの紙芝居を使用した子ども向け防火教室を始めました！

初披露となった川島春まつりでは、多くの幼児、小学生が紙芝居の前に集まりました。紙芝居の後には、火の用心について消防団員と子どもたちで話し合い、火災予防のポイントを確認しました。

今後は、紙芝居に加え、体験型の防火訓練を組み入れ、さらに充実させていく予定です。幼いうちから「自分の身は自分で守る」気持ちを育てられるよう、活動の場を広げていきますので期待してくださいね。

この他にも、女性団員は、地域の防火教室や火災予防広報活動などに参加しています。現在、11名が活躍中です。今後も住民の皆さんのお役に立てるよう、精いっぱいがんばっていきます。どうぞ、よろしくお願いします！！

